

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部	
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定
1 脳血管疾患	<p>【脳卒中の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査の受診率向上(高血圧、喫煙、肥満、糖尿病、脂質異常症、不整脈等の危険因子の早期発見) ハイリスク者への適切な保健指導の実施、必要に応じた受診勧奨及び治療継続の支援 <p>・死亡率の低減及び重症化予防のため、早期発見・早期治療の重要性についての周知</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査二次検査実施への協力 脳卒中患者に係る各種調査事業実施への協力 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石市禁煙チャレンジ事業への協力 薬局窓口での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※他の脳血管疾患の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月28日のいわて減塩・適塩の日に病院食での減塩メニューの提供 急性期病院との連携強化 脳血管疾患等リハビリテーションの実施 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健康診査二次検査実施への協力 脳卒中患者に係る各種調査事業実施への協力 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石市禁煙チャレンジ事業への協力 薬局窓口での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※他の脳血管疾患の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月28日のいわて減塩・適塩の日に病院食での減塩メニューの提供 急性期病院との連携強化 脳卒中地域連携バスの見直し、運用の検討 脳血管疾患等リハビリテーションの実施
		<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防健診の実施 	<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防健診の実施(継続)
		<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <p>脳卒中予防の知識の啓蒙、血液検査などを通じての高脂血症や腎機能障害の把握などを通じての脳卒中の予防</p>	<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <p>講演会を頻回に開催する事は困難であるので、ポスターの提示や資料の配付(禁煙・塩分制限・脂肪の制限など)などによる脳卒中の予防・治療の関する情報提供を行う</p>
		<p>【釜石リハビリテーション療法士会】(以下の項目に共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜石市包括支援センター 「いきいき100歳体操」交流会への講師派遣 大槌町包括支援センター 「お元氣教室」への講師派遣 	<p>【釜石リハビリテーション療法士会】(以下の項目に共通)</p> <p>現在の予定は釜石保健所との共催で「高齢者の誤嚥性肺炎について」講師を招聘し講演会を12月に開催予定</p>
		<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> AIを活用した受診勧奨(7,537名)の実施 医師会と連携した受診勧奨の実施 休日・早朝・夜間健診の実施 禁煙チャレンジ事業(釜石薬剤師会との連携)(12月、1月計2回開催:7人参加) 健診(特定・後期・一般)会場にて血圧高値者への受診勧奨及び追跡調査(250名) 令和3年度後期高齢者健康診査にて血圧高値だった方への訪問指導(保健事業と介護予防の一体的実施事業・ハイリスクアプローチ):42人 医師をアドバイザーとした脳卒中撲滅プロジェクトの実施(毎月1回開催) 脳卒中予防のため市民公開講座開催(1回開催 58名) 働き世代を対象とした事業所での健康講話の実施(11事業所 120人) 健診会場やワクチン集団接種会場での減塩に関する普及啓発 市広報紙へ脳卒中予防に関する特集記事・家庭血圧測定の記事掲載 高校生を対象とした健康講座(血圧の内容含む)の開催(1回 86人) 	<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> AIを活用した受診勧奨(約7,600名予定) 医師会と連携した受診勧奨の実施 休日・早朝・夜間健診の実施 禁煙チャレンジ事業(釜石薬剤師会との連携)(11~2月計2回開催予定) 健診(特定・後期・一般)会場にて血圧高値者への受診勧奨及び追跡調査 医師をアドバイザーとした脳卒中撲滅プロジェクトの実施 働き世代を対象とした事業所での健康講話の実施 健診会場やワクチン集団接種会場での減塩に関する普及啓発 市広報紙へ脳卒中予防に関する記事の掲載 高校生を対象とした脳卒中予防講座の開催
		<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定健診は、休日を含む日程構成や複数健診の同日開催など、受診者へ配慮した。また、実施場所を、密になりやすい小さな集会所等避け、間隔の取りやすい体育館とするなど、コロナ禍に配慮し来場しやすい環境を整えた。 	<p>【大槌町健康福祉課】</p> <p>R4の実施状況を継続。</p>

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部	
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定
1 脳血管疾患 (続き)	<p>【脳卒中の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高血圧予防への取組(家庭での血圧測定)の推奨、減塩、野菜・果物摂取量の増加、日常における歩行数の増加、運動習慣の定着、禁煙・受動喫煙防止環境の整備、飲酒の抑制等) <p>・ 住民等を対象とした健康チャレンジ教室やヘルスアップ教室(運動指導事業)、市民公開講座の充実</p> <p>・ 適塩・減塩についての普及啓発活動、高血圧予防についての健康相談や栄養教室の充実</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩、適塩についての普及啓発活動への協力 ・岩手医大内科 腎・高血圧内科分野、旭浩一教授による学術講演会を開催。(令和5年2月28日開催、岩手県委託事業～兼糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業) <p>【県看護協会釜石支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日イベント5月21日(土)釜石イオン ・内容 看護協会についてのパンフレット配布 ～ハンドマッサージ・体重測定・健康相談については感染対策にて中止 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来栄養食事指導の実施 <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩分摂取の軽減と食事指導による高血圧の予防・治療 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市食生活改善推進員の養成・育成 ・市食生活改善推進員を対象とした減塩メニューの調理実習と、地域における普及活動の推進 ・12月～3月「市減塩取組強化期間」内の減塩に関する普及啓発 ・減塩チャレンジ事業(11月2回コース開催:16人参加)・減塩チャレンジ事業(12月2回コース開催:21人参加) ・通いの場等を活用した高血圧予防教室(38回開催、200名参加) 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減塩、適塩についての普及啓発活動への協力 ・岩手県委託事業(兼糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業)による研修会の実施 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市健診時の血圧高値者への受診勧奨事業(案)への協力(釜石市保健師と薬剤師との多職種連携) <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来栄養食事指導の実施(継続) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩分摂取・カロリー摂取量の軽減と管理栄養士による食事指導並びに内服による血圧管理を継続 <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市食生活改善推進員の養成・育成 ・市食生活改善推進員を対象とした減塩メニューの調理実習と、地域における普及活動の推進 ・市食生活改善推進員新規事業「見える化で野菜摂取量70gアップ促進事業」実施支援 ・12月～3月「市減塩取組強化期間」内の減塩に関する普及啓発 ・健診時血圧高値者に対する健診会場における受診勧奨及び電話等による結果確認 ・減塩チャレンジ事業(11～2月の間で2回コースを2回開催予定) ・通いの場等を活用した高血圧予防教室:保健事業と介護予防の一体的実施事業・ホビュレーションアプロー(15回程度実施予定)
		<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診結果が血圧高値にも関わらず未受診の方に、医師の講話を実施。13名参加 ・町で養成した運動普及推進員によるストレッチ教室において、減塩等の食生活指導、講話を実施。 <p>【釜石保健所】(糖尿病の予防も同じ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.企業への健康経営の取組支援 <ul style="list-style-type: none"> ・R3健康経営取組状況アンケートの結果報告及び健康経営についての情報提供 管内企業・団体延べ1328部 ・企業対抗健康づくりチャレンジマッチの実施 3企業延べ7回104人 ・企業対象健康づくり教室の開催 3回125人 2.食環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・外食栄養成分表示登録店の推進 新規登録5店舗(累計65店舗) ・減塩リーダー養成講座 3回64人 ・いわて減塩・適塩の日キャンペーン 8回226人 ・特定給食施設指導 個別指導 7回、集団指導 5回延べ60人 ・健康的な食事(スマート和食)推進マスター養成事業 e-Learning研修11人受講 3.健康づくり活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理機器(体組成測定器)の貸与 17回625人 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> R4の実施状況を継続。 <p>【釜石保健所】(他項目の予防に同じ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.企業への健康経営の取組支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業対抗健康づくりチャレンジマッチの実施 ・企業対象健康づくり教室の開催 2.食環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・外食栄養成分表示登録店の推進 ・減塩リーダー養成講座 ・いわて減塩・適塩の日キャンペーン ・特定給食施設指導 3.健康づくり活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理機器(体組成測定器・塩分測定器)の貸与 ・健康づくり出前講座の実施
【脳卒中の医療体制】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法実施可能な医療機関の確保 <p>・ 急性期における専門的な治療を担う医療機関の機能充実と医療連携体制の整備促進</p>	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NST委員会(県立釜石病院 新型コロナ等にて前年度同様中止) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来通院患者の診療の中での脳卒中急性期診療・入院対応などを行っている <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診にて心房細動の早期発見及び抗血栓薬加療 ・二次健診における頸動脈エコーにての頸動脈硬化検査 ・高齢者の脳梗塞症に関しては、家族同義の元、当院で加療もしている。重症や脳出血、若年層に関しては、県立大船渡病院への転送をお願いしている。 <p>【釜石大槌行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急搬送状況 令和4年度「脳卒中」と診断された救急搬送傷病者は、総搬送人員2,290人中346人(男185人、女161人)で、そのうち釜石医療圏の医療機関に収容した傷病者は148人で、管轄外医療機関へ搬送した傷病者は198人(県立大船渡病院197人、その他管轄外医療機関1人)であった。また、脳疾患傷病者の内訳はくも膜下出血22人、脳梗塞118人、脳出血48人その他158人であった。 <p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との連携体制の整備・構築への協力や脳卒中予防のための日常診療のレベルアップを目的とした研修会実施への協力。 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NST委員会の再開(県立釜石病院と調整し、9月を目標) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳卒中の専門医の獲得やスタッフの教育による脳卒中診療の向上を行っていく予定である <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診にて心房細動の早期発見及び抗血栓薬加療 ・二次健診における頸動脈エコーにての頸動脈硬化検査 ・高齢者の脳梗塞症に関しては、家族同義の元、当院で加療もしている。重症や脳出血、若年層に関しては、県立大船渡病院への転送をお願いしている。 <p>【釜石大槌行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石医師会の学術講演会や県立釜石病院との症例検討会への積極的な参加により、救急隊員としてのスキルアップを図る。 <p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との連携体制の整備・構築への協力や脳卒中予防のための日常診療のレベルアップを目的とした研修会実施への協力。
		<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県歯科医師会主催の嚙下・リハビリ研修会への参加 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回復期リハビリ対象患者の積極的な受け入れ ・リハビリの365日提供(ほぼ毎日実施) ・退院に向けた他職種合同カンファランスの実施(毎週1回開催) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急性期状態での入院に対してのリハビリテーションおよび退院指導を行っている <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ対象患者の積極的受入れ ・気仙地域連携バスへの参加 ・同法人内の介護サービス事業所、または、他介護サービス事業所との連携 ・地域リハビリテーション広域支援センター事業(コロナ感染予防を考慮し、活動は積極的に行っていない) <p>【釜石のぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性期医療が必要な患者を継続して受け入れている 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嚙下・リハビリ中心の研修会を開催予定 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回復期リハビリ対象患者の積極的な受け入れ(継続) ・リハビリの365日提供(ほぼ毎日実施)(継続) ・退院に向けた他職種合同カンファランスの実施(毎週1回開催)(継続) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き急性期医療も含めた脳卒中後遺症に対する治療を継続する予定であり、県立釜石病院の地域連携室とも連携を取り、脳卒中の急性期医療および回復期以降の入院医療をバックアップする予定である <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ対象患者の積極的受入れ ・気仙地域連携バスへの参加 ・同法人内の介護サービス事業所、または、他介護サービス事業所との連携 ・地域リハビリテーション広域支援センター事業(コロナ感染予防を考慮し、活動は積極的に行っていない) <p>【かまいたいのぞみ病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性期医療が必要な患者の受け入れ

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部	
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定
2 糖尿病	<p>【糖尿病の予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養、運動等の生活習慣の改善を促す普及啓発 ・特定健康診査による糖尿病予備群やメタボリックシンドローム該当者・予備群の早期発見 ・特定保健指導による糖尿病有病者の増加の抑制 ・特定健康診査により糖尿病要治療となった者に対する医療機関への受診勧奨 ・医療機関への未受診者や治療中断者に対する特定保健指導の徹底 <p>【糖尿病の医療体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病専門医の確保 ・糖尿病足病変に関する指導が可能な医療機関の拡充 ・糖尿病性腎症の重症化予防への取組 <p>・食生活や運動習慣などの生活習慣の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥満の防止 ・血糖高値と判定された方への特定健康診査及び特定保健指導等による、糖尿病の早期発見・早期治療 <p>・糖尿病治療を担う人材確保(専門医の確保、専門薬剤師の育成、等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病診連携(専門医療機関とかかりつけ医、かかりつけ歯科医) ・糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関未受診者、糖尿病性網膜症治療中断者に対する受診勧奨の促進 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者健康安全機構からの委託事業である産業保健センター事業へ会員医師を派遣。職場の健康診断結果を精査、必要に応じ、生活習慣の改善や治療への勧奨を実施。 ※相談件数(R4年度末)～3,382件 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校歯科医を中心に小学校、中学校での糖尿病と歯科について講話 ・釜石コンパスでの釜石中学校に全身と歯科について講義 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防を念頭に置いた患者様への啓蒙活動 ・糖尿病性網膜症早期発見のための眼科受診勧奨 <p>【県立釜石病院】※ 他の糖尿病の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病療養指導チームによる取組 ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導 ・フットケア <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施 ・外来栄養食事指導の実施 <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法・食事指導と食事療法、内服薬や自己注射などの指導と糖尿病専門医との連携を図っている。職員健診を始める特定健康診査による血糖値の以上などにも指導を継続している <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾患に限定せず、特定保健指導対象者への保健指導実施 ・血糖、脂質、血圧、CKDに係る医療機関への受診勧奨 <p>【大槌町】</p> <p>商業施設(シーサイドタウンマスト)において健康相談会を実施。5回 延べ68名参加 なお、コロナ対策のため小会場にならざるをえない各地区巡回は見送り。</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者健康安全機構からの委託事業である産業保健センター事業へ会員医師を派遣。職場の健康診断結果を精査、必要に応じ、生活習慣の改善や治療への勧奨を実施。 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度予定の国民皆歯科検診に備えての釜石市民、大槌町民への啓蒙活動 ・学校歯科医を中心に小学校、中学校での糖尿病と歯科について講話をする <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防を念頭に置いた患者様への啓蒙活動 ・糖尿病性網膜症早期発見のための眼科受診勧奨 <p>【県立釜石病院】※ 他の糖尿病の項目に共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病療養指導チームによる取組 ・糖尿病教室の開催 ・糖尿病透析予防指導 ・フットケア <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診の実施(継続) ・外来栄養食事指導の実施(継続) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動療法・食事指導と食事療法、内服薬や自己注射などの指導と糖尿病専門医との連携を図っている。職員健診を始める特定健康診査による血糖値の以上などにも指導を継続する予定である <p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾患に限定せず、特定保健指導対象者への保健指導実施 ・血糖、脂質、血圧、CKDに係る医療機関への受診勧奨 <p>【大槌町】</p> <p>R4の実施状況を継続。</p>
		<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会の実施。 ・R4年6月13日～講師:岩手医大内科 糖尿病・代謝・内分泌内科分野講師、武部典子先生 ・R5年2月2日～講師:岩手医大内科 糖尿病・代謝・内分泌内科分野、石垣泰教授(岩手県委託事業～兼糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業) ・R5年2月28日～講師:岩手医大内科 腎・高血圧内科分野、旭浩一教授(岩手県委託事業～兼糖尿病性腎症疾病管理強化対策事業)以上、3回開催 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会の実施。 ※今年度も2～3回程度の実施を見込む。
		<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病との関連について歯科医師会で研修会 ・令和7年度予定の国民皆歯科検診に備えての釜石市の健診事業(NTTデータ分析中) 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釜石市と国民健康保険被保険者の健診事業(歯周病を中心に)9月からの予定
		<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病教室の開催(4回) ・糖尿病透析予防指導の実施(38件) ・糖尿病予防管理(フットケア)の実施(39件) 	<p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病教室の開催(継続) ・糖尿病透析予防指導の実施(継続) ・糖尿病予防管理(フットケア)の実施(継続)
		<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病に関する学術講演会や新薬・治療法の情報を収集し、スタッフ並びに患者さんに提供している 	<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病に関する学術講演会や新薬・治療法の情報を収集し、スタッフ並びに患者さんに提供する予定である
		<p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診にての糖尿病を早期発見、加療に努めている。 ・重篤者に関しては、入院にて栄養管理及び加療を行っている。 ・腎障害者には、泌尿器科との連携もしている。(透析加療も含める) 	<p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診にての糖尿病を早期発見、加療に努めている。 ・重篤者に関しては、入院にて栄養管理及び加療を行っている。 ・腎障害者には、泌尿器科との連携もしている。(透析加療も含める)
		<p>【釜石大槌行政事務組合消防本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急搬送状況 令和4年度総搬送人員2,290人中8人が救急救命士による血糖測定の結果「低血糖」で、救急救命処置(ブドウ糖投与)が実施された。 	
		<p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会実施への協力。 	<p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKはまゆりネットを活用した専門医療機関とかかりつけ医との病診連携及び、役割分担等を推進するための医療関係者への糖尿病診療のレベルアップを目的とした研修会実施への協力。

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部	
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定
3 在宅医療	<ul style="list-style-type: none"> 多職種による連携の強化、充実 在宅療養者が安心して生活を送ることができるよう、医療・介護に加えて地域住民等が連携した日常の療養支援を行う包括的なネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 課題への対応のために想定される取組 	<ul style="list-style-type: none"> チームかまいしとの連携強化、支援 OKはまゆりネットの運営体制の整備(運営基盤強化や利用者者の拡大等) 地域包括ケアシステム構築の必要性についての普及啓発
		<ul style="list-style-type: none"> 【釜石医師会】 ・OKはまゆりネットの安定運営への協力 ・OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 ・OKはまゆりネット登録患者増強への協力 ※参加登録者数(令和4年度末)～6,955件 【釜石歯科医師会】 ・チームかまいし、釜石医師会、社会福祉協議会、介護支援専門委員、成年後見センターとの認知症患者さん在宅患者さんの歯科治療についてシンポジウム開催(釜石PIT) ・OKはまゆりネット活用について研修 ・介護施設と連携して入所者の健診、職員の方に口腔衛生について講義 【釜石薬剤師会】 ・病院薬剤師と薬局薬剤師の連携の継続 ・外来化学療法法の資質向上を目的とした薬業連携の継続(研修会の継続開催) ・多職種との連携の継続 【県立釜石病院】 ・在宅療養後方支援病院届出 ・地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ ・在宅患者訪問看護指導料専門管理加算(褥瘡) 【県立大槌病院】 ・OKはまゆりネットを活用した施設利用 ・OKスクラムねっとと事業参加者による他職種連携活動の実施 ・ターミナルケア対象者を中心とした訪問診療、訪問看護の充実(訪問診療43件、訪問看護16件) 【独立行政法人国立病院機構釜石病院】 ・釜石ファミリークリニックの在宅医療と連携し、重症化した場合に入院対応するなどしてバックアップしている。また、一般診療や市民公開講座においても在宅医療推進について説明している 【せいてつ記念病院】 ・釜石ファミリークリニックと連携し、必要に応じ入院受け入れを行っている。 【釜石厚生病院】 ・精神科訪問看護(延べ24件)、訪問看護ステーション等との連携 ・チームかまいし関連研修会等参加 ・訪問診療対応の医療機関への紹介・逆紹介 【釜石のぞみ病院】 ・OKスクラムねっとへ参加している ・釜石ファミリークリニックと連携している ・レスパイト入院を受け入れている 【釜石広域介護支援専門員連絡協議会】 ・多職種での事例検討会の開催を行政や他団体と企画、実施(多職種による連携の強化、充実) 日時 : 令和5年7月28日(木)14:00～17:00 場所 : 釜石PIT 内容 : 「第5回ささえる事例検討会in釜石」 講師 : イーハート地域包括支援センター 社会福祉士 鈴木智之氏 一般社団法人 若手介護コミュニティ協会 代表理事 藤原 陽介 氏 事例発表者: 指定居宅介護支援事業所さくら 主任介護支援専門員 紺野 由佳 氏 主催 : かまいしユニゾン・釜石市地域包括支援センター 共催 : 釜石広域介護支援専門員連絡協議会・若手県介護福祉士会宮古広域支部 参加人数: 32名 ・OKスクラムねっとへの参加 ・令和4年度 第3回OKスクラムねっと研修会にパネリストとして会員が参加 「今、多職種連携の10年を振り返る」 これまでの連携の歩みを振り返りに、各職種(医科、歯科、薬剤、介護)の方と各5分程度にて介護分野の発表と参加者とのディスカッションに参加。 	<ul style="list-style-type: none"> 【釜石医師会】 ・OKはまゆりネットの安定運営への協力 ・OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 ・OKはまゆりネット登録患者増強への協力 【釜石歯科医師会】 ・介護職の方とのスムーズな連携を再構築できる勉強会を開催予定 ・OKはまゆりネット活用について研修 ・介護施設と連携して入所者の健診、職員の方に口腔衛生について講義 【釜石薬剤師会】 ・病院薬剤師と薬局薬剤師の連携の継続 ・外来化学療法法の資質向上を目的とした薬業連携の継続(研修会の継続開催) ・多職種との連携の継続 ・地域医療ネットワークを活用し在宅医療連携の推進を行う ・釜石市地域包括支援センターと研修会を通じての連携推進 【県立釜石病院】 ・地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ ・在宅患者訪問看護指導料専門管理加算(褥瘡) 【県立大槌病院】 ・OKはまゆりネットを活用した施設利用(継続) ・OKスクラムねっとと事業参加者による他職種連携活動の実施(継続) ・ターミナルケア対象者を中心とした訪問診療、訪問看護の充実(継続) 【独立行政法人国立病院機構釜石病院】 ・釜石ファミリークリニックの在宅医療と連携し、重症化した場合に入院対応するなどしてバックアップし、また、一般診療や市民公開講座においても在宅医療推進について説明する予定である 【せいてつ記念病院】 ・釜石ファミリークリニックと連携し、必要に応じ入院受け入れを行っている。 【釜石厚生病院】 ・精神科訪問看護、訪問看護ステーション等との連携 ・チームかまいし関連研修会等参加 ・訪問診療対応の医療機関への紹介・逆紹介 【かまいしのぞみ病院】 ・OKスクラムねっとへの参加 ・釜石ファミリークリニックとの連携 ・レスパイト入院の受け入れ 【釜石広域介護支援専門員連絡協議会】 ・多職種での事例検討会の開催を行政や他団体と企画(多職種による連携の強化、充実) 日時 : 令和5年8月10日(木)13:50～16:50 場所 : 釜石PIT 内容 : 「第6回ささえる事例検討会in釜石」 講師 : イーハート地域包括支援センター 社会福祉士 鈴木智之氏 一般社団法人 若手介護コミュニティ協会 代表理事 藤原 陽介 氏 事例発表者: ニチイケアセンター釜石(予定) 主催 : かまいしユニゾン・釜石市地域包括支援センター 共催 : 釜石広域介護支援専門員連絡協議会・若手県介護福祉士会宮古広域支部 ・OKスクラムネットへの参加
		<ul style="list-style-type: none"> 【釜石市】 ・チームかまいしによる一次～三次連携の実施(ニーズのマッチングによる複数職種連携 等) ・OKはまゆりネット NPO法人釜石・大槌地域医療連携推進協議会が運営する医療情報ネットワークの構築・運営の支援を行った。 (各種会議への出席及び研修会開催支援) 参加登録者数 延6,955名 参加医療機関・介護事業所数 78機関 ・OKスクラムねっと (各種会議への出席及び研修会開催支援) 釜石・大槌地域医療介護福祉多職種連携の会 研修会 3回実施 【大槌町】 釜石・大槌地域医療連携推進協議会に対し運営費補助金を拠出 【釜石・大槌地域保健医療推進会議】 ・OKはまゆりネットの安定的な運営・OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 ・OKはまゆりネット登録患者増強※参加登録者数(令和4年度末)～6,955件 【釜石保健所】 ・OKまはゆりネット、OKスクラムねっとと運営、事業への参加 ・チームかまいしが開催する協議会への出席(オブザーバー) ・OKはまゆりネットの利用拡大に係る普及啓発(リーフレットの配布) 	<ul style="list-style-type: none"> 【釜石市】 ・チームかまいしによる一次～三次連携の実施 釜石薬剤師会と保健師との連携 等 ・OKはまゆりネット 参加登録者の増加を目的とした普及啓発を実施予定 保健師等を対象とした運用研修会を実施予定 ・OKスクラムねっと 研修会 3回 実施予定 【大槌町】 R4の実施状況を継続。 【釜石・大槌地域保健医療推進会議】 ・OKはまゆりネットの安定的な運営・OKはまゆりネットを活用した多職種間の連携強化への協力 ・OKはまゆりネット登録患者増強※参加登録者数(令和5年5月末現在)～6,997件 【釜石保健所】 ・OKまはゆりネット、OKスクラムねっとの運営、事業への参加 ・チームかまいしが開催する協議会への出席(オブザーバー) ・OKはまゆりネットの利用拡大に係る普及啓発(紹介冊子の作成)

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部		
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定	
4 認知症	<p>【認知症の予防・早期対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症に対する正しい知識と理解を深めるための普及啓発(認知症の人の見守り、初期段階からの受診へつなぐことの重要性) <p>・認知症サポーターの養成</p> <p>・認知症の早期対応の必要性に関する普及啓発</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民を対象に、認知症への理解を深めることを目的とした市民公開講座の開催。～前年度に引き続き「コロナ禍」の影響により実施を見合せ。 医療、介護が一体となった認知症患者への支援体制を構築することを目的に、多職種を対象とした研修会の実施。～R4年10月13日、もりおか心のクリニック、上田均先生を講師に実施済。(岩手県委託事業～かかりつけ医認知症対応力向上研修事業) <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームとの連携 薬局内での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※支援と共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 包括支援センターとの連携 専門的スキルを持った看護師の育成 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内認知症研修会の開催 他職種連携による個別離床活動 院内アクティビティケアの継続 <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常診療並びにポスターなどの掲示、市民公開講座での食の重要性への取り組みなどを提示し啓蒙している 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民を対象に、認知症への理解を深めることを目的とした市民公開講座の実施。 医療、介護が一体となった認知症患者への支援体制を構築することを目的に、多職種を対象とした研修会の実施。※岩手県委託事業(かかりつけ医認知症対応力向上研修事業)により実施を予定。 <p>【釜石薬剤師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームとの連携 薬局内での患者さんへの啓蒙活動 <p>【県立釜石病院】※支援と共通</p> <ul style="list-style-type: none"> 包括支援センターとの連携 専門的スキルを持った看護師の育成 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内認知症研修会の開催(継続) 他職種連携による個別離床活動(継続) 院内アクティビティケアの継続(継続) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常診療並びにポスターなどの掲示、市民公開講座での脳の活性化や食の重要性への取り組みなどを提示し啓蒙する予定である 	
		<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座:11回開催、延べ258人参加 (内訳)地域:5回開催、延べ45人参加 小中学校:6回開催、延べ213人参加 認知症サポーター・ステップアップ講座:3回開催、延べ87人参加 チームオレンジ・はまぼうふう結成:R4年7月6日/構成員31人 チームオレンジ・こさの結成:R4年12月22日/構成員41人 チームオレンジ・こさのジュニア結成:R5年2月7日/構成員41人(小佐野小学校5年生) もの忘れに関する相談会:8回開催、延べ28人参加 	<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座 認知症サポーター・ステップアップ講座及びフォローアップ講座 チームオレンジ設置後の支援 認知症初期集中支援チーム対応 もの忘れに関する相談会 	
		<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内小学校2校を訪問し、4年生の授業時間を1時間養成講座に充てた。89名 	<p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生のほか、中学生を対象を拡大し講座実施予定。 	
		<p>【釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームオレンジ(はまぼうふう(鶴住居地区) R4.7.6 結成 以後、3か月に1回のペースで集いを開催。 チームオレンジ・こさの(小佐野地区) R4.12.22 結成 	<p>【釜石市社会福祉協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> チームオレンジを核にした地域の見守り・介護予防の推進、支え合い活動の検討(オレンジカフェや買い物支援など)地域や小中学校での認知症サポーター養成講座への参画(釜石市地域包括支援センターと協働) 	
		<p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットを活用した認知症患者の支援に係る関係者の支援体制構築への協力。 	<p>【釜石・大槌地域保健医療推進会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> OKはまゆりネットを活用した認知症患者の支援に係る関係者の支援体制構築への協力。 	
		<p>【釜石保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症への知識や理解を深めるための普及啓発 	<p>【釜石保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症への知識や理解を深めるための普及啓発 	
		<p>【認知症の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、どこに住んでも鑑別診断や適切な医療を受けられる体制構築 <p>・地域において認知症の人への支援体制構築の役割を担う認知症サポーター医の支援</p> <p>・「認知症初期集中支援チーム」や「認知症地域支援推進員」の効果的な運営や運用による、認知症の人の家族等への支援</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「認知症初期集中支援チーム」運営への協力 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護施設での認知症と咬合(噛み合わせ)の関連性、感染症に有効な口腔衛生を説明 個別に各歯科医院訪問歯科での義歯の取り扱いを説明 認知症の方とその家族、またはお世話いただく関係者への認知症患者さんの治療についての流れを理解していただくための仕組みの構築 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各市町村包括支援センターとの積極的な電話相談の実施 <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外来診療を通じて認知症患者さんの日常生活の支援や治療のサポートを行っている <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症加療も外来可能な患者は診療している。 重篤な時は入院加療も行っている。また、専門医紹介も行っている。 <p>【釜石厚生病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県認知症疾患医療センター(連携型)で以下について実施 鑑別診断、初期対応(20件) 専門医療相談(延べ200件) 身体合併症、周辺症状への急性期対応 情報発信、普及啓発 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「認知症初期集中支援チーム」運営への協力 認知症サポーター医の養成 <p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護施設での認知症と咬合(噛み合わせ)の関連性を説明 個別に各歯科医院訪問歯科での義歯の取り扱いを説明 認知症の方とその家族、またはお世話いただく関係者への認知症患者さんの治療についての流れを理解していただくための仕組みの構築 <p>【県立大槌病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各市町村包括支援センターとの積極的な電話相談の実施(継続) <p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外来診療を通じて認知症患者さんの日常生活の支援や治療のサポートを行う予定である <p>【せいてつ記念病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症加療も外来可能な患者は診療している。 重篤な時は入院加療も行っている。また、専門医総会も行っている。 <p>【釜石厚生病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 岩手県認知症疾患医療センター(連携型)で以下について実施 鑑別診断、初期対応 専門医療相談 身体合併症、周辺症状への急性期対応 情報発信、普及啓発
			<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェ:2か所、合計15回開催 認知症の人とあゆむ会(家族会)支援:介護者のつどい 4回開催、認知症カフェ 5回開催 <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症初期集中支援チームによる事例検討 1件 	<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェ開催 認知症家族会への支援 <p>【大槌町】</p> <ul style="list-style-type: none"> R4の実施状況を継続。

医療体制構築等に関する取組等(釜石保健医療圏)		団体名:沿岸広域振興局保健福祉環境部		
圏域の重点取組	現状及び課題	R4年度における取組実績	R5年度における取組状況及び予定	
5 周産期医療の体制	<p>○釜石病院はこれまで地域周産期母子医療センター(大船渡病院)の京極病院として、大船渡病院からの応援医師1名により院内助産を含む正常分娩に対応してきたところ。</p> <p>○しかしながら、釜石病院への小児科入院に対応する医師の配置及び分娩に対応する大船渡病院からの産科応援医師の派遣が困難となってきたところ。</p> <p>○このことから、釜石病院での分娩は令和3年10月以降大船渡病院に集約し、釜石病院では妊産婦検診及び婦人科外来を行うこととなった。</p>	<p>課題への対応のために想定される取組</p> <p>・引き続き大船渡病院と役割分担しながら、多職種連携の下で産前・産後ケアの充実、妊産婦相談体制の構築に取り組み、安全・安心で質の高い周産期医療の提供に努めていくもの。</p>	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園園医を中心に、小児救急啓発活動を通じて小児科医師を中心とした医師不足に対する理解を深めるための支援活動の実施。～「コロナ禍」の影響を鑑み、実施見合せ。 	<p>【釜石医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園園医を中心に、小児救急啓発活動を通じて小児科医師を中心とした医師不足に対する理解を深めるための支援活動の実施。
			<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立釜石病院、県立中央病院、県立中部病院からの健診治療依頼に対応 ・妊娠期の胎児の歯への影響等の妊婦健診時の説明 ・妊娠期の歯肉腫脹についての説明 	<p>【釜石歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立釜石病院、県立中央病院、県立中部病院からの健診治療依頼に対応 ・妊娠期の胎児の歯への影響等の妊婦健診時の説明
			<p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアの充実 ・助産師による24時間の電話相談体制の継続 	<p>【県立釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケアの充実 ・助産師による24時間の電話相談体制の継続
			<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦応援給付金の給付(146名) ・妊産婦健康診査等アクセス支援助成金(90名) ・産前産後サポート事業 まんまるサロン、ヨガ(54組113名) ・産前産後サポート事業 アウトリーチ(257名) ・産後ケア事業 まんまるぎゅっと(85名) ・産後ケア事業 県立釜石病院(37組74人) ・妊産婦家事支援サービス事業(利用者数12人、利用回数延83回) ・母子健康手帳交付時にママサボBOOK(釜石保健所、県立釜石病院と大槌町と作成)を配布 	<p>【釜石市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦応援給付金の給付 ・妊産婦健康診査等アクセス支援助成金 ・産前産後サポート事業 まんまるサロン、ヨガ ・産前産後サポート事業 アウトリーチ ・産後ケア事業 まんまるぎゅっと ・産後ケア事業 県立釜石病院 ・妊産婦家事支援サービス事業
		<p>【大槌町健康福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立釜石病院への産後ケア事業委託 利用承認2名 利用実績4回 ・妊産婦健診等の交通費助成 48名 	<p>【大槌町健康福祉課】</p> <p>R4の実施状況を継続。</p>	
	<p>※特筆すべき取組があれば記載をお願いします。</p>	<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、様々なテーマで市民公開講座を開催しており、講演内容のみならず各種パンフレットなども配布して、様々な情報を提供するように努めている。また新型コロナウイルス感染対策としてオープンスペースでの開催と感染予防策を徹底している。ただし令和4年度は市民公開講座を開催できなかった。 	<p>【独立行政法人国立病院機構釜石病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、様々なテーマで市民公開講座を開催し、講演内容のみならず各種パンフレットなども配布し、様々な情報を提供する予定である。また新型コロナウイルス感染対策としてオープンスペースでの開催と感染予防策を徹底する予定である。 	